



# 新工SPH通信

VOL. 9

新潟県立新潟工業高等学校  
SPH推進委員会  
平成 29 年8月7日  
Community cooperation

平成 29 年 7 月 27 日（木）から 2 日間、電気科 1 年生を対象に「低圧電気取扱」、電気の安全な使い方をテーマに講師として安全教育の分野で実績があるコベルコ教習所(株)新潟教習所の野中博文様他 3 名の方をお招きし、講習会を本校会議室で実施しました。



## 【講習内容】

- 低圧の電気に関する基礎知識と電気設備に関する基礎知識
- 低圧用の安全作業用具に関する基礎知識と活線作業及び活線近接作業の方法
- 関係法令
- 主幹遮断器を解放して、配線用遮断器が保護する不良分岐回路の交換作業の実技
- 高所作業車の昇降作業床へ乗車し、高所にて作業する体験
- テスタを使用した電気機器の故障診断の実技



## 【生徒の感想】

- 今まで電気が危険であることあまり認識していなかったけれど今回の講習会で電気が危険で人にどのような害を与えるか分かりました。慣れてきたからといって注意を怠らないようにしたい。
- 電気の危険性が前以上に分かり、電気を使用するときの安全確認をしっかりとしようと思った。
- 感電事故は電気工事士にしか関係ないと思っていたが、普段の日常生活でも感電する可能性があること知り、今まで以上に注意しようと思った。
- 電気の見方が変わった。電気以外のこともいろいろ学べた。すごく楽しかった。

## 【生徒の変容と身についた力】

- 電気科に入学して 4 か月、電気が危険であることは漠然と知っていた生徒たちが、感電事故の具体的な事例を講師の方から聞き、改めて電気の危険性について認識を深めていた。
- 電気の危険性を十分に知った上で安全な取扱い方法を深く学ぶとともに、講師の工夫で、丸鋸、グラインダー、チェーンソー、草刈り機等の電気以外の様々な作業で起こる危険性についても触れていただき、生徒たちは「安全」についての意識が大きく変わった。